

広報誌

かわらんべ 2月

2014年 第135号

かわらんべの活動報告（12月11日～1月10日）、活動予定（2月）、天竜川流域情報などをお届けします。



「おやす作り」

わらで作った【おやす】と【しめ縄】と松を結わえて正月飾りを作りました。ワラ細工を楽しみ、地域の伝統文化に触れる良い機会でした。(12/21)



「かわらんべウォーキング」

冬こそウォーキング。師走の小雨の中、天龍峡まで歩きました。(12/19)



「写真講座」

10期生の写真講座がスタートしました。今回は講義の1回目でした。(1/8)



「親子ソバ打ち体験」

本格的なソバ打ち道具を使って14組の親子がソバ打ちを体験しました。子供たちの感想は「切るのが難しかった」「一生懸命やったのでおいしい!」。(12/14)



体験装置や展示を更新

1階サイエンスラボの「水力発電のしくみ」が体験できるようになりました。



募集！河川美化活動ボランティア

近隣4地区の河川環境維持の整備作業が2月・3月に開催されます。



かわらんべの活動報告

12月11日～1月10日

かわらんべ講座

かわらんべで企画・運営する講座です。どなたでもご参加いただけます。

開催日	講座名	開催場所	参加人数
●12月14日(土)	親子ソバ打ち体験	かわらんべ	46名
●12月19日(木)	かわらんべウォーキング	かわらんべ～天龍峡	5名
●12月21日(土)	おやす作り	かわらんべ	56名
●1月8日(土)	写真講座	かわらんべ	20名

【お知らせ】天竜川環境美化活動

今年も天竜川環境美化活動の季節になりました

ボランティア募集!

天竜川沿いの川路、龍江、竜丘、松尾の4地区では毎年、各地区の天竜川河川敷で環境美化活動をおこなっています。

天竜川を身近で親しめる河川にすることを目的とし、天竜川を愛する大勢の地域住民の皆さんの協力により、河川内の樹木や枯れ草の整理・流木やごみの方付け作業などによって、人々が憩える河川空間に整備します。



H24年度 川路会場



H24年度 竜丘会場



H24年度 龍江会場

*H24松尾地区は悪天候のため中止

◎ 川に親しみやすくなります

整備後の河川敷はスッキリとして明るい環境になります。景観や環境を損なう外来植物のハリエンジュは伐採しますが、在来種のヤナギの高木などは残しておきます。枯れたアレチウリなども刈り取って在来種の生育を促進します。



◎ 伐木は薪として活用します

伐採したハリエンジュなどは薪として利用します。バイオマス燃料として利用すれば、飯田市が推進する「再生可能エネルギーの導入による持続可能な地域づくり」にも貢献します(薪は参加者に提供の予定)。



■お申し込み・お問い合わせ

4地区の方は各地区の【自治振興センター】、4地区以外の方は【かわらんべ】までご連絡ください。

*万一に備えて傷害保険に加入しますので、お名前・ご住所・お電話番号等の情報とともにお申し込みください。

【開催予定】

川路 地区：2月16日(日) 8:00～

龍江 地区：2月16日(日) 8:00～

竜丘 地区：3月2日(日) 9:00～

松尾 地区：3月8日(土) 8:45～

「水力発電のしくみ」体験できます

1階サイエンスラボの奥にある「水力発電のしくみ」は、長い間修理中でしたが、年明けから使えるようになりました。

降った雨がダムに溜まり、その水でタービンを回し発電することをイメージした装置で、水力発電が体験できます。



2階の防災展示をリニューアル

2階の河川状況監視室では、東日本大震災での救援・復旧を記録したパネル【忘れない】を展示しています。震災の記憶を風化させないため、毎年この時期から3月末頃まで展示予定です。教訓の伝承に関するビデオも上映します。





2月の活動予定

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

*2/8「コウゾでハガキ作り」は午前と午後でやる内容がちがいます。両方参加は大歓迎ですが、片方だけの参加も可能です。
 ※青■はかわらんべ講座予定日
 赤文字は休館日

かわらんべ講座

★2月1日(土)9:00~11:00
 「石ころアート」

【講師】堤 久 (かわらんべスタッフ)
 【持ち物】筆記用具、石を入れる袋
 【内容】天竜川で石を拾って飾り物を作ろう!

幼児
~成人

★2月1日(土)13:00~15:00
 「お手玉遊び」

【講師】おしなごの会
 【持ち物】特になし
 【内容】お手玉を作って「お手玉遊び」をします。

幼児
~成人

★2月15日(土)9:00~11:00
 「冬の鳥の観察」

【講師】信州野鳥の会
 【持ち物】双眼鏡(ある人)、防寒着、筆記用具
 【内容】水辺の楽校で冬の鳥を観察します。

幼児
~成人

★2月8日(土) ① 9:00~11:30
 「コウゾでハガキ作り」 ② 13:00~15:00

【講師】堤 久 (かわらんべスタッフ) 【持ち物】午前:軍手、午後:前掛け
 【内容】午前は、コウゾからパルプ(紙の原料)を作り、
 午後は、パルプから和紙のハガキを作ります。

小3年
~成人

★2月13日(木)9:00~11:00
 「写真講座」講義②

【講師】宮島 功 (飯田市写真家)
 【持ち物】撮影機材、筆記用具、飲み物
 【内容】デジカメでの撮影の方法を学びます。

成人

今回は木曜日です
お間違えなく

★2月22日(土)9:00~11:00
 「ひな人形作り」

【講師】今村 公人 (地元協力者)
 【持ち物】軍手、筆記用具
 【内容】木やワラを使って「ひな人形」を作ります。

小3年
~成人

★2月20日(木)13:30~15:00
 「かわらんべウォーキング」

【講師】酒井 浩文 (ソウル五輪競歩代表)
 【持ち物】ウォークできる服装、飲み物
 【内容】歩きのプロとかわらんべ周辺を楽しく歩きます。

成人

- 参加費は無料です。参加費が必要な場合は持ち物に書いてあります。
- 小学2年生以下のお子さんは、保護者同伴をお願いします。
- 準備や安全管理の都合により、事前申し込みが必要です。
- 申し込みは電話、FAX、メール、窓口で受け付けています。その際、氏名、住所、電話番号などの個人情報をお伺いします。(万が一に備えての傷害保険加入のためです:保険代は無料)

おすすめの講座

■お手玉遊び

夏の「かわらんべ祭り」で好評だったお手玉遊びのイベントを「かわらんべ講座」で実施します。
 お手玉作りと遊び方を「おしなごの会」のみなさんから教わります。



■ひな人形作り

今年のひな祭りでは手作りのひな人形も一緒に飾ってみてはいかがでしょうか?
 木から形を削りだし、色を塗ってオリジナルのひな人形を作ります。もちろん男の子の参加もOKです。
 (イメージ写真:昨年作った人形飾りです)



かわらんべ “川らん辺” 通信

天竜川とその周辺河川にかかわりの深い 自然・文化・防災などについて解説します。

かわらんべ講座の中の伊那谷遺産

連載②

こやきょう 姑射橋



名勝天龍峡の玄関口に位置する姑射橋は、景観に溶け込んだたたずまいが魅力の地域の重要な観光資源です。かわらんべ講座では、写真講座、ウォーキング、昆虫採集等てなじみの深い場所ですが、実は今から68年前、劇的なチョウの新種発見の舞台となったことで昆虫研究者・愛好者にはとても有名で、学術的にも貴重な産地なのです。本種発見の物語を、姑射橋近くに住む「ムシ博士」四方学芸員に紹介していただきました。



初夏の朝霧に包まれた姑射橋から天龍峡の眺め



上:クロミドリシジミの成虫(地元産)
 右:1945年に湯浅博士(右下)によって姑射橋で採集され、新種に登録された標本(右上)と、そのことを記したラベル(左下)



新昆虫6(13)より

昭和20年6月28日早朝、天龍峡駅から龍江に向かって一人の男が姑射橋を渡っていた。朝霧が川面を覆い陽はまだ射してはいない。男が橋を渡りきろうとしたとき、目をやった先の欄干上に数匹の小さな蝶を見つけた。農林省の研究者であった男:湯浅啓温氏は、見慣れないこの蝶に興味をいただき素手で数匹を捕まえた。

標本は後に九州大学に送られ、白水隆先生によって新種の蝶「クロミドリシジミ」として発表された。天龍峡ラベルの付いた標本は、現在も九州大学の収蔵庫で大切に保管されている。

(写真と文:四方圭一郎(飯田市美術博物館))

天竜川 川の旅

天竜川の源流から河口にかけて、天竜川の姿や自然、人々の関わりをご紹介します。

第15回 H18年7月豪雨災害からの復旧 - 北島 -

天竜川において最も最近発生した大水害

平成18年7月15日、活発化した梅雨前線が伊那伊北地区の天竜川右岸地域に記録的な降雨をもたらしました。北殿水位観測所では、18日19時に「はん濫危険水位」を超過、さらに19日5時10分に「計画高水位」を超過しました。この洪水で伊那流量観測所では観測史上最大流量となる約1100m³/sを記録しました。



豪雨災害時に破堤した北島(天竜川上流河川事務所HPより)



堤防も環境も回復した北島(H25年10月撮影)

この記録的な洪水によって、天竜川本川では殿島橋の落橋や田畑等の浸水被害など流域に大きな被害が発生しました。箕輪町松島地区北島では19日10時ころ堤防が決壊し、耕地流失や送電鉄塔基礎部が洗掘され、住民は不安な避難生活を余儀なくされました。応急復旧の後、11月から翌年5月までの本復旧工事によって現在の堤防が完成し、川は元の姿に戻り、魚やザザムシなどの生物も以前のように回復しました。



北島災害伝承之碑

「伊那谷アドベンチャートレイン」が来るよ!

平成26年3月8日(土)

JR飯田線 伊那北駅発、特別列車に乗ってかわらんべで伊那谷の自然を体験しよう!

上伊那の高校生・大学生などを中心に、地域活性などに向けた活動を行う「ゆるっと赤シャツワークショップ」が、飯田線を活用し、伊那谷の魅力を親子で体験いただくことを目的としたイベント列車を走らせます。目的地は【かわらんべ】です。この列車は、企画から運営、当日のご案内まで全てを上伊那の高校生たちが自らの手で行います。【かわらんべ】では、ザザムシ、草木図鑑、河原の石図鑑の体験学習メニューを準備して皆さんのご来館をお待ちしております。

- 受付募集期間：2月13日(木)16:00～2月15日(土)19:00
 - 応募方法：お電話
 - 募集人員：親子80名
- 詳細は右記まで

お問い合わせ・お申し込み先

(株)ワイスフラザ伊那バス観光

- お電話：0265-78-4321
- 営業時間：10:00～19:00

日曜・祝日は18:00まで(第1第3火曜日定休)

伊那谷 ~気づきと築き~ アドベンチャートレイン

平成26年3月8日 土曜日

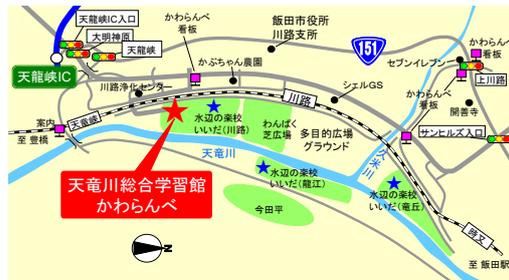
天竜峡駅 川原駅 七久保駅 箕輪駅

河童だより

水力発電体験装置が稼働しました。新年最初の講座の後にそのことを紹介すると、順番待ちの列ができるほどの人気。冬でも楽しめるこの体験装置によって休日の来館者が増えるのでは? と期待大 (川)

★かわらんべの利用について<入館無料>

- 開館時間9:00～17:00(貸室は21時まで)
- 休館日：月曜・祝日の翌日
- 2月の休館日は、3, 10, 12, 17, 24日
- 交通案内
- ・中央自動車道飯田ICより車で30分
- ・三遠南信自動車道天龍峡ICより車で5分
- ・JR飯田線天龍峡駅、川路駅より徒歩15分



★水辺の楽校いっだ

天竜川の河川敷に広がる「多自然型ピオトープ」。小川や草地は子どもたちの遊び場や野鳥観察の場として賑わい、堤防沿いの散歩道はウォーキングにも利用されています。

当館では、保育園・幼稚園、小中学校、高校などの教育機関や、学年・学級PTA、公民館、児童クラブなど、幅広く各種団体のご要望に応じた体験活動のプログラムをご提供いたします。6月～10月には予約が殺到しますので、お早めにご連絡ください。

各種申込・問合せ 天竜川総合学習館かわらんべ

住所：〒399-2431 長野県飯田市川路7674番地 TEL：0265-27-6115 FAX：0265-27-6125
 ホームページ：http://www.cbr.mlit.go.jp/tenjyo/kawaranbe/ E-mail：kawaranbe@gmail.com
 *かわらんべ講座のお申し込みの際には 住所、氏名、電話番号、学校名、学年 をお知らせください。

